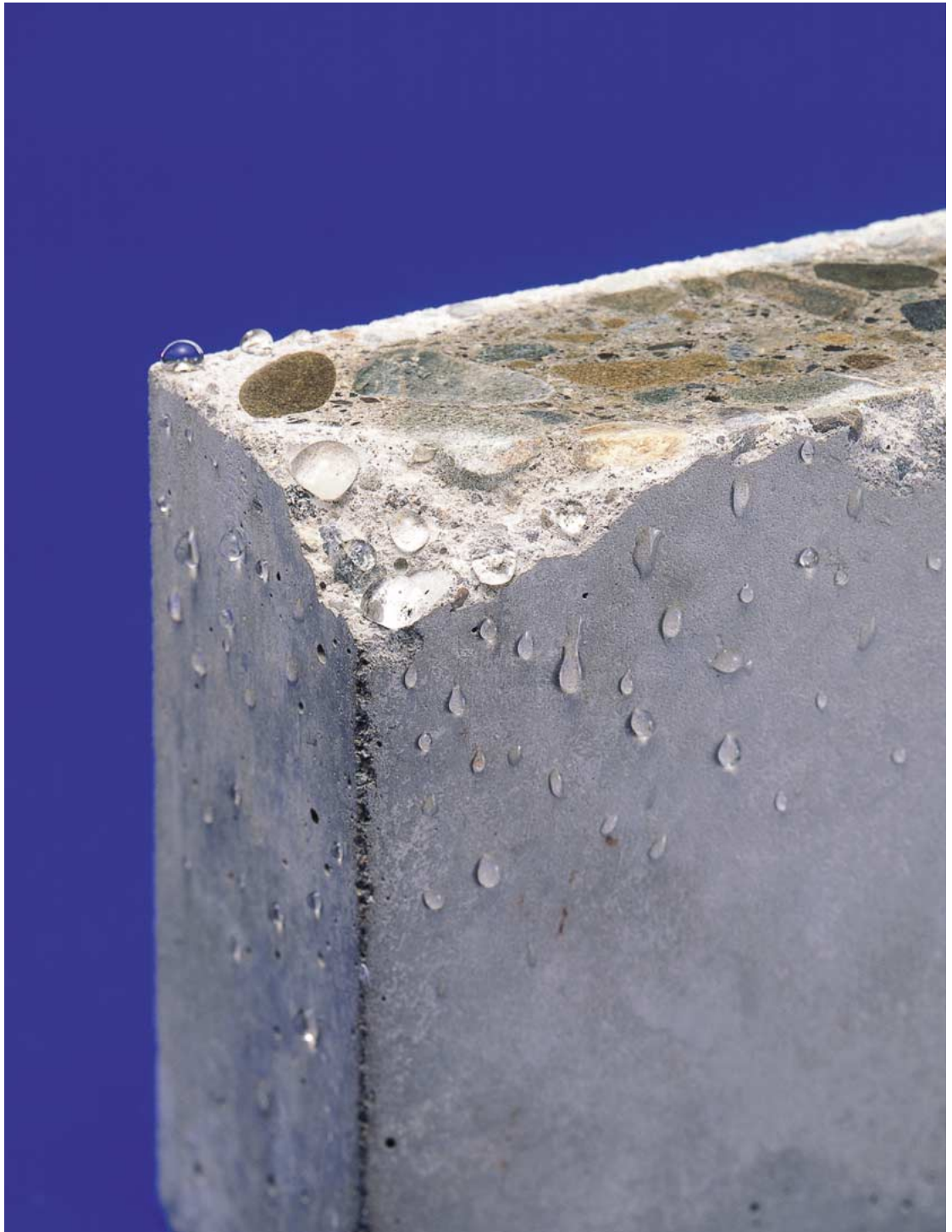


# ドライシール®S

素材の耐水・耐候性を高める水性シラン系浸透型撥水剤



東レ・ダウコーニングのドライシール®Sは、水性シラン系浸透型吸水防止剤です。モルタル・コンクリート・ALCなどに浸透し、かつ、素材と化学的な結合をすることにより、耐久性のある優れた撥水性・吸水防止効果を発揮し、素材の劣化を防止し、美観を保ちます。

## ■特長

### 1. 優れた撥水性・吸水防止性

素材に均一に浸透し、少ない使用量で優れた撥水性・吸水防止効果を発揮し、次の効果が期待出来ます。

- ・凍害防止（凍結融解による劣化防止）
- ・寸法安定性の向上、反り、あばれの防止
- ・エフロレッセンス及びカビ等の発生防止
- ・有害イオン（塩化物イオンあるいは炭酸イオンなど）の浸透防止

### 2. 抜群の耐久性

耐候性に優れたアルキルアルコキシシラン系ですから、長期にわたる耐久性が期待できます。

### 3. 通気性のある撥水層

撥水層は造膜タイプでは無く、また、シリコン本来の持っている通気性がありますから、水ははじきますが水蒸気等の気体は透過します。このため、建物の呼吸を妨げません。

### 4. 美観の優れた化粧性

撥水層は無色透明です。このため濡れ色になったり、光沢が出たりといったような素材の外観を変えることがありません。また、吸湿によるカビの発生や汚れを防止します。

### 5. 施工が簡単であり、通常、塗布後1時間以内に撥水性が現われます。

### 6. ドライシールSは水系で非危険物です。環境汚染が少なく、塗布時の安定性、作業性の点で優れています。

## ■代表特性

ドライシールS	
外 観	乳白色液体（水性エマルジョン）
主 成 分	アルキルアルコキシシラン反応物
溶 媒	水
比重(25℃)	0.99
p H	8.5
引火点(℃)	—
危険物分類	非危険物

## ■各種試験結果

### ①吸水性試験結果

各パネルにドライシールSを所定量塗布後24時間養生し、水中に24時間浸せきした後の吸水率を測定しました。

	未処理(%)	ドライシールS(%)
モルタル	5.0	0.5
A L C	60.1	7.2
ケイカル板	26.7	2.7

### ②透水試験結果

モルタルパネルにドライシールSを所定量塗布後7日間養生し、JISA6910に規定する透水試験装置を使用して0.025kgf/cm<sup>2</sup>の水圧を24時間かけた後の透水量を測定しました。

	未処理	ドライシールS
透水量 (mℓ)	36.85	0.55

### ③浸透性試験

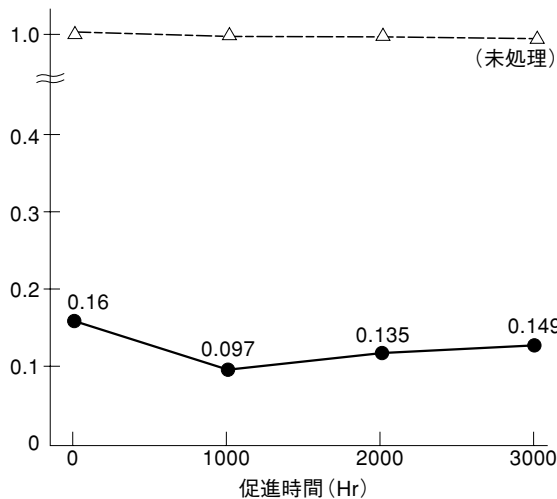
モルタルパネルにドライシールSを所定量塗布した後、浸透深さを求めました。

ドライシールS	
浸透深さ (mm)	2.8

この技術資料のデータ類は規格値ではありません。

#### ④耐候性試験結果

ALCにドライシールSを所定量塗布した試験体をサンシャインウェザオメーターで促進耐候性試験を実施後、吸水量の変化を測定し、下記の式に従って吸水比を算出しました。



$$\text{吸水比} = \frac{\text{処理品の吸水量}}{\text{未処理品の吸水量}} \quad \left( \begin{array}{l} \text{サンシャインウェザオメーターの} \\ \text{300hrsは自然界の1年相当と} \\ \text{言われています。} \end{array} \right)$$

#### ■標準塗布量

標準塗布量 (g/m <sup>2</sup> )
ドライシールS (10倍希釈品)
100~300

#### ■梱包単位

ドライシールS      1kgポリビン      18kgペール缶  
180kgドラム

#### ■施工手順

- 養生…塗布に際して、飛散等により支障を生じるおそれのある箇所は、養生シートなどを用いて必ず養生してください。
- 塗布面の清掃…下地の汚れ、水分、油分を除去してください。
- 施工…①ドライシールSは5~20倍に希釈して使用してください。イオン交換水で希釈して頂けますと、希釈後の液は、より長期間安定となります。  
②塗布方法はローラー、刷毛、スプレー等いずれも使用できます。  
③原則として一度に規定量を塗布することをおすすめします。  
④事前チェックのために試し塗りを実施することをおすすめします。
- 検査…施工の翌日に塗布面に水をかけて撥水効果を確認してください。

#### ■使用上及び安全衛生上の注意事項

- (1) ドライシールSは塗布後、乾燥時に主としてエタノールが発生します。十分に換気された場所でご使用ください。
- (2) ドライシールSは塗布後24時間は雨水などが、かからないように注意してください。使用前には容器をよく振ってから使用してください。
- (3) 目に入った場合には直ちに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- (4) 皮膚に付着した場合は、すみやかに石鹸などを使って水で洗い流してください。
- (5) 開封後は密栓して保管し、なるべく早く使用してください。
- (6) 直射日光の当たらない、冷暗所(30℃以下)で保管してください。なお、凍結させないようにご注意ください。
- (7) 気温が5℃以下になる場合は、施工を避けてください。
- (8) 使用に際し必要な安全情報は本カタログには記載されていません。ご使用前に、製品安全データシート (MSDS) およびパッケージまたはパッケージのラベルに表示されている注意書きをよく読んで、使用上の安全をはかってください。製品安全データシート (MSDS) は代理店または担当営業にご依頼ください。

#### ご注意

ここに掲載する情報およびデータは弊社が信頼できると確信する資料にもとづいて作成しましたが、ご使用に際しては貴社のご使用条件にて事前に十分な試験を行なっていただき、貴社のご満足できる性能、効果の有無を必ずご確認ください。ここでご紹介する使用方法、用途などは、いかなる特許をも侵害しないことを保証するものではありません。弊社製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療および医薬用途向けには試験されておりません。医療用途には使用しないでください。また、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留する恐れがある用途には、絶対に使用しないでください。安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認のうえ、使用の可否をご判断ください。弊社の都合により本資料の内容を変更することがあります。また新製品、用途の開発によりカタログ・技術資料の改版を行なう場合がありますので随時ご請求ください。 ※このカタログのデータ類は規格値ではありません。

## 東レ・ダウコーニング株式会社

〒100-0005東京都千代田区丸の内1-1-3 (AIGビル) <http://www.dowcorning.co.jp>  
お問い合わせ：テクニカルインフォメーションセンター ☎(0120)77-6278

DOW CORNING

*We help you  
invent the future.™*

TORAY

Dow Corning Toray Co., Ltd.

取扱店

We help you invent the futureは、Dow Corning Corporationの商標です。

2006年5月発行